

「令和5年度老人保健健康増進等事業」の採択について

厚生労働省が募集した標記事業に応募したところ、下記の通り採択の内示がありました。

記

【事業名】

自治体職員の事業マネジメント力強化のための教材およびツールの開発
—認知症施策に焦点を当てて—

【事業実施目的】

これまでの自治体支援の経験や各種調査から、自治体職員のマネジメント力が上がらない原因として、①異動が多いため、事業導入の背景や目的、経緯の理解が不十分である、②マネジメントの考え方や具体的手法を教わっていない／身についていない、が挙げられる。その対策として、前者に関しては学ぶための教材が、また、後者に関しては考え方の具体的展開方法や活用事例が整理されたマニュアルが必要となる。

そこで、本事業では、認知症に焦点を当てた上で、①テキスト（施策動向、マネジメントの考え方・進め方）、②テキスト解説用ビデオ教材、③認知症施策を効果的に展開するためのマネジメントの考え方マニュアル（研修で収集した事例を含む）を開発するとともに、これら開発を通じて、自治体職員の事業マネジメント力向上を図ることを目的とする。

【事業概要】

1. 外部有識者を交えた委員会の開催
2. テキスト／ビデオ作成
3. 研修の試行
4. マニュアルの作成

【事業実施予定期間】

令和6年3月31日まで

【担当教員】

研究開発センター 川越雅弘教授 ほか